

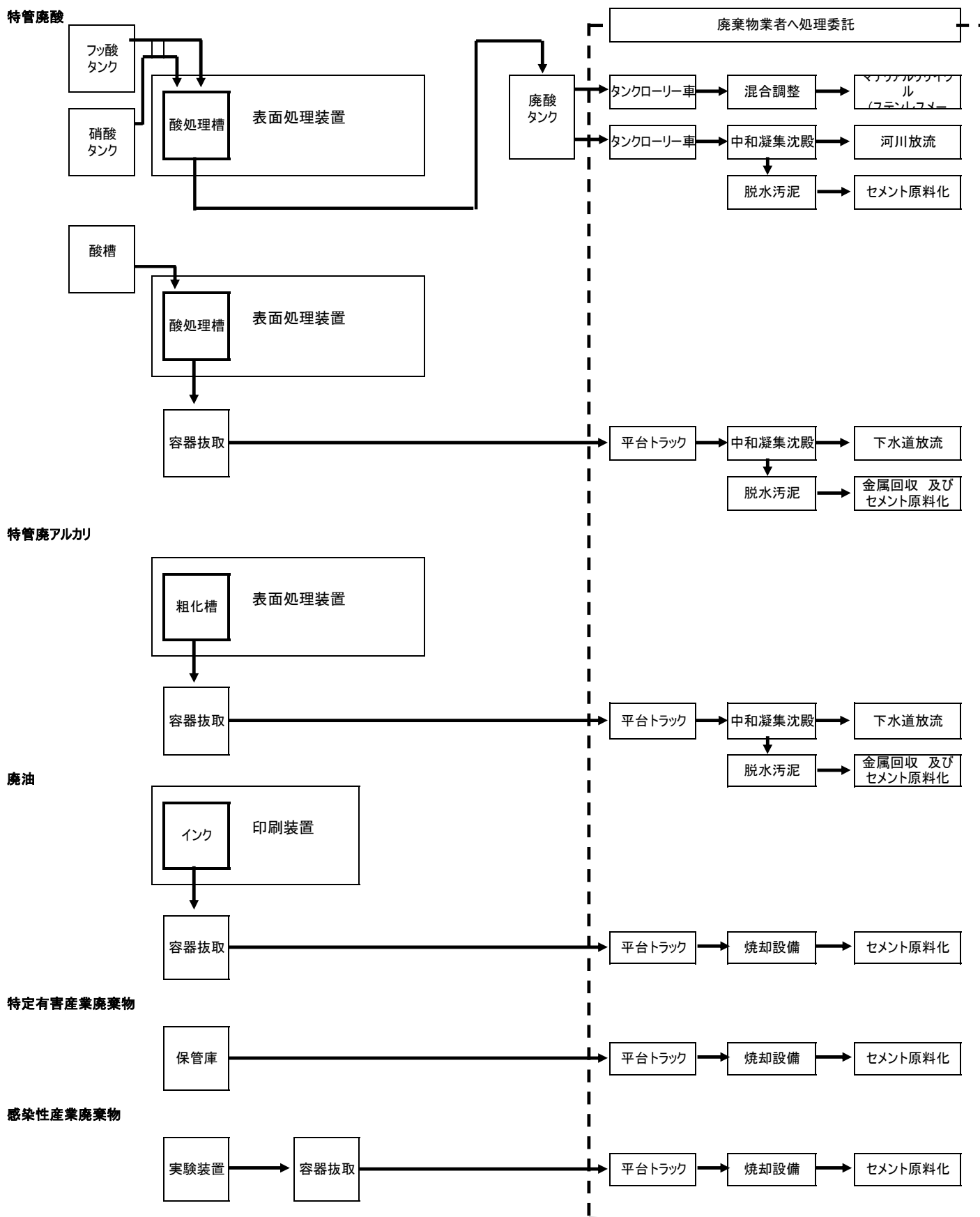
様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書		2023年 6月 21日
都道府県知事 (市長)	三日月 大造 殿	
提出者 住所 滋賀県野洲市市三宅800番地 氏名 京セラ株式会社 滋賀野洲工場 工場長 出崎 良明 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 077-587-8782		
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。		
事業場の名称	京セラ株式会社 滋賀野洲工場	
事業場の所在地	滋賀県野洲市市三宅800番地	
計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
①事業の種類	電気機械器具製造業	
②事業の規模	総生産金額：499億円	
③従業員数	1925名	
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり	

(日本工業規格 A列4番)

別紙 ④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程



特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

野洲工場

部門

- 総務関連
- スマート工場
- メディカル
- メディカル開発
- 有機材料
- 機械工具
- ディスプレイ
- 分析
- 精機
- 生産技術開発

環境安全統括者(工場長) 工場の環境安全管理組織

内部監査者

環境安全管理責任者(環境安全部 責任者)

部門の環境安全管理組織

部門責任者(事業部長・部責任者)

環境推進リーダー 安全衛生推進リーダー

環境推進員 安全衛生推進員

環境安全統括者:京セラ株式会社 滋賀野洲工場の施策について統括する。
 内部監査者 :工場のESMSが適切に運営され、機能しているかを評価する。
 環境安全管理責任者:工場長を補佐し、環境安全施策を策定・実施する。
 部門責任者 :工場各部門の環境安全に関する実務を管理する。
 推進リーダー・委員 :野洲工場の環境安全に関する施策の策定・実施を行う。

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和 年度)実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙「特別管理産業廃棄物の種類と搬出量」とおり	
	排出量		
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙「特別管理産業廃棄物の種類と搬出量」とおり	
	排出量		
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃酸、廃アルカリ、廃油、特定有害産業廃棄物、感染性廃棄物 各種分別によるリサイクル促進
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 適切な分別によるリサイクル推進

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙「産業廃棄物の種類と搬出量」のとおり	
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙「産業廃棄物の種類と搬出量」のとおり	
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙「産業廃棄物の種類と搬出量」のとおり	
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙「産業廃棄物の種類と搬出量」のとおり	
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙「産業廃棄物の種類と搬出量」のとおり	
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙「産業廃棄物の種類と搬出量」のとおり	
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙「産業廃棄物の種類と搬出量」のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙「産業廃棄物の種類と搬出量」のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
電子情報処理組織の使用に 関する事項	【前年度】 (令和 4年度) 実績		
	特別管理産業廃棄物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	1,040 t	
	(今後実施する予定の取組等) 全て電子マニフェスト導入済		
※事務処理欄			

(第6面)

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハマで掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トンを超える者については、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

特別管理産業廃棄物の種類 現状と計画	廃酸		廃アルカリ		廃油		特定有害産業廃棄物		感染性産業廃棄物			
	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)
特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項												
排出量	865.9 t	874.1 t	16.0 t	15.8 t	157.4 t	163.0 t	0.5 t	0.5 t	0.6 t	0.6 t		
これまでに実施した取組	薬液使用量削減による排出量削減						PCB廃棄物の掘り起し調査実施により排出量削減					
今後実施する予定の取組	薬液使用量削減による排出量削減						PCB廃棄物の掘り起し調査実施により排出量削減					
自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項												
自ら再生利用を行った(行う)特別管理産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t		
これまでに実施した取組	特記なし						特記なし					
今後実施する予定の取組	特記なし						特記なし					
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項												
自ら熱回収を行った(行う)特別管理産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t		
自ら中間処理により減量した(する)特別管理産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t		
これまでに実施した取組	特記なし						特記なし					
今後実施する予定の取組	特記なし						特記なし					
自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項												
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)特別管理産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t		
これまでに実施した取組	特記なし						特記なし					
今後実施する予定の取組	特記なし						特記なし					
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項												
全処理委託量	865.9 t	874.1 t	16.0 t	15.8 t	157.4 t	163.0 t	0.5 t	0.5 t	0.6 t	0.6 t		
優良認定処理業者への処理委託量	865.9 t	874.1 t	16.0 t	15.8 t	157.4 t	163.0 t	0.5 t	0.5 t	0.6 t	0.6 t		
再生利用業者への処理委託量	865.9 t	874.1 t	16.0 t	15.8 t	144.6 t	151.6 t	0.5 t	0.5 t	0.0 t	0.0 t		
認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	12.8 t	11.4 t	0.0 t	0.0 t	0.6 t	0.6 t		
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t		
これまでに実施した取組	優良認定・再生利用業者の選定						優良認定・再生利用業者の選定					
今後実施する予定の取組	優良認定・再生利用業者の選定						優良認定・再生利用業者の選定					